



C/O KUMAMOTO YMCA NAGAMINE FAMILY  
3-1-107 NAGAMINE MINAMI KUMAMOTO 861-8039  
TEL 096-385-0676 FAX 096-385-0649

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KUMAMOTO

## ひがし

チャーター 2004.4.25

2014

No.124

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT  
07-09-30  
第1例会 第1月曜 熊本マリナ(19:00~21:30)  
第2例会 第3土曜 ながみねYMCA(17:00~19:00)

国際会長	主題 「言葉より行動を」	標語 「今すぐやろう!」	アイザック・バラシンカル (インド)
アジア会長	主題 「未来を始めよう、今すぐに」	標語 「ひとつのアジア、世界はひとつ」	岡野 泰和 (大阪土佐堀)
西日本区理事	主題 「響き合い、ともに歩む」		
九州部部長	主題 「あなたからわたしへ わたしからあなたへ」	-こころ豊かにワイス活動を展開し、ワイススピリットをつないでゆく -	松本 武彦 (大阪西) 亀浦 正行 (熊本にじ)

熊本ひがしクラブ

第11代会長 横田 博

会長主題:「美しく生きる」

スローガン:「マイペースで輝こう」

## 8 クラブ合同 キックオフ例会



7月 入会者!  
岩崎亮磨 ワイズ

8月 強調月間	
Youth Activities	西日本区チャップレン 江見 淑子
	各地の部会で「お・も・て・な・し」に心を碎く時期を迎えます。出会う者の生活が、互いに変化する時と場になりま

信仰とは何か、忍耐の必要な生活についての説教です。信条を共にする兄弟たちが大切にすべきことの筆頭に「旅人をもてなす」ことを挙げています。気づかずに天使たちをもてなしたとあるのは「何かいいこと」を期待しているのでではありません。旧約聖書の中では知られている何人もの人物の物語を思い出させたのです。天使は接待する側の生活を一変させる出来事を知らせに来ました。

兄弟としていつも愛し合いなさい。旅人をもてなすことを行ふことで、ある人たちには、気づかずに天使たちをもてなしました。  
(ヘブライ人の手紙  
13章1～2節)

今月の聖句

7月例会出席記録	在籍会員数 25名 例会出席率 64.0%	第1例会 13名 出席総数 24名	第2例会 11名 ネット、コメット 9名	メイカップ 1名 ビジター・ゲスト 3名	
----------	--------------------------	----------------------	-------------------------	-------------------------	--

## 会長通信



### つながりを築くもの

会長 横田 博

キックオフから早1ヶ月が過ぎました。充実した7月でした。

8クラブ合同キックオフ、EMCシンポジウム（宮崎ワイズの立案で熊本ひがしメンバーによる新人卓話）、ノルディックウォーク体験会、東部YMCA留学生を阿蘇キャンプに招待、スピリットクラブの帶山祭デビューなど。わたし自身学ぶことも多く、新鮮な活動を展開することができました。

そして嬉しかったのは、岩崎亮磨さんが再度、ひがしクラブのメンバーとして入会してくださったことです。新しい風が吹くのを楽しみにしています。

8月の強調テーマは「ユース活動」で、また特に平和への思いを強くする時期です。スピリットクラブがチャーターしたこともあり、東部YMCAの留学生との出会いと交流が深まっていることを実感しています。阿蘇のキャンプに参加した一人の女子留学生が「帶山祭」にも来てくれました。こうした出会いが重なることにより、彼女は「東部YMCAにいる一人の留学生」から、ヌーヌーさん（ミャンマーから留学中）という存在に、わたしのなかで変わっていきます。顔の見える距離、この距離感の縮まりこそが交流の味わいです。

サービスは「仕える」とか「貢献」ともいわれます。自分たちがサービスする側でなければ、と思いがちですが、ヌーヌーさんは参加すること・その存在で既にワイズに「サービス」しています。相互方向、循環する「草の根からの親善」を大切にしたいと思います。

## 考 EMC

### 熊本ひがしワイズメンズクラブに出会って

私がワイズメンズクラブに出会う事が出来ましたのは、皆様もご存じかと思いますが、宮崎直前会長であります。宮崎直前会長とは仕事の関係で出会い、日頃より大変よくして頂いております。以前よりワイズメンズクラブの話をされるので、どのような会なのか何となく理解はしておりましたが、ただ何となくありました。

それが昨年、宮崎直前会長が会長をされる期にタイミング良く勧められ、9月・10周年的記念すべき日に入会をさせて頂きました。

何も知らないまま入会式に参加し、例会というものを肌で感じてその時に抱いた不安感は・・・「キリスト教でないけど大丈夫なのかなぁ」「作法とか歌とか覚えるかな!?」というものでした。最初は何か理由を付けて欠席という報告をしたことも正直ありました。それから例会を何回か経験して、少し慣れた頃によく他の事（周りの状況）が見えて参りました。メンバーの方がそれぞれの役目を果たし積極的に活動に取り組み、段取りをしている姿を見まして予定が無ければ極力参加しよう！ という気持ちに変わりました。私に出来る事があればそれを使って（利用して）頂こうという気持ちになりました。ただ、今のところ私に出来る事と言えば、釣りしかありません。今後はもっと増やしていくかと思っております。

この会は、一つ一つの行事に対して目的・目標があり、計画があり、実行があり、結果を見直し、次に改善する、その上にきちんと熊本連絡会議の場で発表し、皆様で評価をするというこの流れを確立される。クラブ同士の切磋琢磨が生まれ、そこに団結が生まれるという素晴らしいサイクルが存在することに感銘を覚えました。

間もなく入会してから1年が経過しますが、入会当初より会員の皆様の優しさを頂きながら楽しく参加しております。まだ協力出来てない部分が大半であります。今期も与えられた役務を全う出来るように私がワイズに入るきっかけを作つて下さいました宮崎ワイズをはじめ、皆様にご教授を仰ぎながら精一杯がんばって参る所存であります。

最後になりますが、今期はEMC委員長という役割を勉強させて頂きます。皆様、末長く宜しくお願ひ致します。

（EMC委員長 馬場淑之）



今期もやるぞ～！

# 理事通信

2014年8月号  
8月1日発行



## 主題：「響き合い、ともに歩む」

To walk together, echoing each other



大阪港・天保山

- 心豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでいく —
- Promote the Y's movement thoughtfully and hand down the Y's spirit —

西日本区理事 松本 武彦

梅雨期も過ぎ夏の季節に入って西日本区の各地で猛暑日が続いています。就寝前にコップ一杯の水を飲むようになります、衣類は通気性の良い生地のものにする、室温は少し低い目にするのが良いと聞きました。各地において夏祭りなどの催しが開かれ、夏ならではの楽しさを誇ってくれます。私の住まいする京都では祇園祭があり、烏丸通や四条通では鉾見物人の行列が左右一方通行の形でゆっくりとしか進めない大人気でした。夏は夏なりに暑さをうまく凌ぎながら、夏風景を楽しみ、ワイズ活動を楽しみましょう。

西日本区の運営について、こころしていることは、西日本区ワイズが一体となって励まし合い力付け合いながら、ワイズ活動を進めていくことです。このため、西日本区内において円滑な情報伝達を図り、この情報伝達を通じて他者のワイズ活動を知り我がワイズ活動を充実した力強いものとしてゆくこと、その結果として、区内のワイズが一体感を持つようになり、響き合いともに歩む、こころ豊かにワイズ活動を展開しワイズスピリットを次世代につないでいくことができると言えています。西日本区は情報伝達活動を通じて区内各クラブの活動に益するとともに各クラブの活動を力付ける働きをします。

西日本区では、7月19-20日に第1回の西日本区役員会を開催するとともに、この役員会への集合の機会を利用しての事業委員会、常置委員会、常任役員会を開催し、これによって、事業委員会については5つのすべてにおいて事業引継ぎと新年度活動の確認を完了し、西日本区新年度の具体的活動を進めてゆく状態となりました。西日本区は、来年京都で開催されるアジア地域大会を支援するため、岩国西日本区大会のおり開催した年次代議員会での承認を得て、区費とは別に、本期と次期、各半期500円、2年間で累計2,000円の支援金を集めさせて頂くことにしております。会員のみなさまのご理解とご協力、よろしくお願い致します。

私たちワイズにとって、若者のユースコンボケーションへの派遣などのユース支援活動は若者に彼らが大きく育つ機会を与えるものとして他に誇れるワイズ活動あります。そして、このことを通じて、彼らが将来、ワイズとなって我々の活動をつないでくれるようになることは私たちワイズの願いでもあります。本期、西日本区でも、ユースコンボケーション参加報告会などをもち、我々のユース支援活動が若者を大きく育てる力強い活動であるとの実感を共有できるようにしたいと思っています。

### ◇前期区費納入のお願い

「前期半年報」のとおり会員数が確定いたしました。この数値に基づいて、各クラブ会長様へ請求書を送付しています。納入期日は8月15日（金）ですが、西日本区事務所の夏季休暇がありますので、出来れば8月8日（金）までにご納入頂きますよう宜しくお願ひいたします。

### ◇第1回役員会報告

7月19・20日（土・日）、ホテルクライトン新大阪で開催された第1回西日本区役員会は、5事業制移行に伴うY.E.P資金運用規則の一部改正など3件の議案を可決するとともに、役員等の旅費支給率の決定方法、I.Y.C（インターナショナルユースコンボケーション）報告会の開催など2件の協議のほか、各事業主任・部長などの活動報告など、活発な議論を行いました。なお、聖日早天礼拝などの献金、計112,500円は、東日本大震災復興支援金（区目標額200万円以上）達成のための一部に繰り入れられました。

◇区ホームページがリニューアルされています。（2014年7月2日より）URLは <http://ys.x0.com/> です。

### ◇前期半年報の報告

西日本区会員数（2014年7月1日現在）1,578名 86クラブです。

### 8月強調月間 Youth Activities

YMCAを理解し、ユースに寄り添い、ワイズの活動を理解していただき、身近に感じてもらいましょう。

ユース。ロースターのワイズ用語には、「ワイズダメの発展のためには、若者の積極的な参加が重要な要素となる。ユースとは、ワイズのコメットだけでなく、YMCAのリーダー、そのOB、海外からの留学生も含む若者の総称」とある。若者の積極的な参加、その為にもお互いの活動を理解し、同じ想いで一緒に活動する事が大切である。YMCAの為に、未来の子どもたちの為に、今、必要とされる活動を行いましょう。YMCAに集う同じ仲間なのだから。

YMCAサービス・ユース事業主任  
藤本義隆（阿蘇クラブ）

## 合同キックオフ例会



これまで、7月は各クラブごとにキックオフ例会を行っていましたが、九州部部長と各クラブ会長の負担減を模索した画期的な企画として、7月6日、西日本区九州部評議会後に北九州・八代・熊本むさし・熊本ひがし・阿蘇・熊本にし・熊本ヤング・熊本スピリットの8クラブ合同例会が行われました。

オープニングでは、熊本YMC Aダンス部学生による踊りが披露され、会場の雰囲気が一気に盛り上がり、華やぎました。続いてバナーセレモニー

および記念撮影が行われ、北九州・松田会長の開会点鐘により開催され、各クラブ会長、亀浦九州部部長、熊本YMC A会長による挨拶が順次行われました。また西日本区大会で最優秀ワイズメンを当クラブの宮崎ワイズが受賞されたことが報告され、宮崎ワイズより喜びの挨拶もありました。

第二部の懇親会では歓談後、懇親会参加クラブの紹介およびクラブアピールが行われ、和やかに歓談と親睦がなされました。あっと言う間に時間が過ぎ、八代・守田会長による閉会点鐘にて閉会しました。

(門永 充弘)

## 第二例会 & ひがしキックオフ

入会者の岩崎亮磨さん（右）を迎えて、横田会長キックオフの乾杯。



を行って、リーダー達との交流会（水泳指導など、2回目）

を行って、リーダー4名がその報告に来てくれました。リーダー達の活躍を頼もしく思っています。

今期の活動について語り合ったり、前週のノルディック体験の感想も好評で、ひがしクラブの活動範囲が違う分野に広がったことを実感しました。

(加藤國博)

7月19日（土）、第二例会と横田会長キックオフの乾杯をしました。料理は各自持ち寄りで、毎回楽しみです。

嬉しかったのは、岩崎亮磨さんが再入会してくれたことです。仕事の関係で福岡在住でしたが、また一緒に活動できるようになりました。岩崎さんは横田会長の同級生・岩崎光さんのご子息で、29才・独身です。よろしくお願いします。

また、この日はながみねリーダー会が広安愛児園の子ども達との交流会（水泳指導など、2回目）

### スピリットクラブ

紫垣会長が実行委員長を務める地域のお祭り「帯山祭」にスピリットクラブが参加し、トンテキ販売、留学生紹介を行いました（7/26）。皆様、お疲れ様でした。（横田博）





## メネットコーナー

### 初挑戦！ノルディックウォーク プレ体験会

7月12日（土）夕刻、江津湖公園で、あいにくの雨の中、まずは、ひがしクラブだけで念願の体験会がありました。岩本ワイスに準備していただいたポールを借りて、ポールを使っての入念な準備体操。その後歩き方を学び、いざ実践。小雨の中、メンもメネットも、楽しくなぜかうれしそうに、ポールを手にして歩きました。メタボ・運動不足を解消するには、ノルディックウォーク最高だと誰もが思いました。その証拠に、参加メンバーは、皆ポール購入予定です。

今回のプレ体験会では、アシスタントとして岩本克恵メネットが初めて参加してくれました。ひがしクラブの力強いメネットが増えたことが今回の一番の成果だと思います。

みんな脱メタボ・運動不足です。（メネット会長 横田治美）



気持ちよい汗をかきました



ウォーキングの前に。ほぼ全員が初めて

### ぶどう@菅ファーム



7月12、13日 袋かけをしました

## 九州部評議会 & EMCシンポジウム

### 「新人ワイスの卓話」ひがしクラブ、EMCの肝を語る

今回のEMCシンポジウムは特に有意義でした。EMC事業主査・宮崎ワイスの計画なので楽しみにしていました。

田上ワイスと岩本ワイス、お二人とも1年から1年半の会歴です。田上さんは吉本敬一ワイス（当時・ひがしクラブ会長）、岩本ワイスは宮崎ワイスがスポンサーとなり入会されています。入会動機はそれぞれですが、吉本さんと宮崎さんの熱い思いが伝わってきました。また、入会前から決心する頃の自分を冷静に、また時折笑いを交えて語る田上さんと岩本さんの話にも、自然と引き込まれました。会場も和やかになります。

お二人の話を聞いて、吉本ワイス、宮崎ワイスの熱意に感動しました。わたし自身はそのような入会勧誘をしたことがなかったので、EMCを目の当たりにした思いです。

入会されて間もない（とは思えない）田上さんと岩本さんの姿に頼もしさを感じた今回のシンポジウムでした。

尚、九州部次期部長は、阿蘇クラブ・五嶋義行ワイスです。

（平山俊生）



入会動機から今後の課題・取り組みなどについて、それぞれの視点・経験で語る岩本芳久ワイス（上）と田上裕章ワイス（右）。7月6日（日）、熊本中央YMCA・ジェーンズホールにて。

## 「YMCA・ワイズの源流」の学び！ ⑬

**徳富 蘇峰（とくとみ そほう）（前号から続き）**

中央政権に対して民主政治を主張する「国民新聞」は、何度も発行停止になりながらも蘇峰は平民政義の立場から政治問題を論じ続けた。しかし、日清戦争後の「三国干渉」を契機に国権論者に転じ、政治の世界に足を踏み入れたことから、「国民新聞」は「政府の御用新聞」批判をされるようになり、焼き討ちや襲撃を受ける。

大正12年の関東大震災でも被害を被り、財政建て直し策もうまくいかず、蘇峰は「国民新聞」を去ることになる。思想の転換は、兄弟の溝も深めることになる。蘇峰は外向けには八方美人で、内輪にはワンマンで抑圧的であつたらしく、内弁慶な威圧があり、蘆花はそれに耐えきれなくばる兄と絶縁してしまう。昭和2年、蘆花の臨終の際に再会して和解。ただ、絶縁後も蘇峰が困難に直面したとき、作品を寄稿するなど兄弟の絆を示す逸話もある。

国家主義的傾向を濃くするに至った後も、岡山孤児院の石井十次、家庭学校の留岡幸助、救世軍の山室軍平らの事業家ならびに運動への支援を続けた。

政治的に支持した桂太郎の死語は、政治から身を引き著述活動に専念し、全100巻となる「近代日本国民史」を記したことで歴史家としての功績も残している。大正7年から昭和27年まで、35年の歳月をかけて完成した同書は、膨大な資料をもとに織田信長の時代から西南戦争までを記し、客観的、中立的立場で書かれた歴史書としては日本で初めての試みだったという。

著書は約300冊に及び「将来の日本」、「吉田松陰」、「時務一家言」などがある。昭和27年、熊本県近代文化功労者、29年には水俣市、熊本市の名誉市民となる。新聞記者を天職として一時代を過ごした蘇峰は、1957（昭和32）年11月2日、晩年を過ごした熱海市で親族や約100名の見舞客に見守られて逝去。95歳だった。



（文・企画 歌野清三）



**Y M C A サービス**  
**スピリット・阿蘇クラブと共に**  
**東部Y M C A留学生をキャンプ招待**



留学生11名が  
 には野外キャンプ初体験  
 の留学生もいました。

7月20日～21日、阿蘇キャンプを会場に1泊2日で熊本Y M C A学院日本語科留学生（東部Y M C A）とY M C Aスタッフ、熊本ひがし、阿蘇、スピリットのメンバーで交流キャンプを行いました。留学生は中国や韓国、台湾、ネパールから来日した学生です。キャンプ場到着後、開所式、自己紹介が行われました。自由時間にはワイズのメンバーが積極的に話しかけ、それぞれの母國の話をしてくれました。

その後はお待ちかねのバーベキューです。横田会長自らが肉や野菜を焼いて留学生に振舞っていました。久しぶりのバーベキューだという留学生もいて、用意された食材やデザートで用意されたスイカもあつという間に無くなりました。楽しみにしていたキャンプファイヤーは、あいにくの雨の影響で中止になりましたが、代わりにレクリエーションタイムとして頭と体を使って楽しい時間を過ごしました。今日のこのひと時が、留学生の良い思い出になったのではと思います。

（岩本芳久）



## Y M C A 通信

連絡主事 中村賢次郎

### 【みんな泳げる 25m 運動 帯山小学校・西原小学校】

「みんな泳げる 25m 運動」も活動が広がり、ながみねファミリーYMCAでは、帯山小学校、西原小学校の子どもたち対象にも実施しました。

水泳嫌いで悩んでいた子が、頑張る姿と、帰りには自信がついたと笑顔になっている姿にリーダーたちにとっても自信になる活動です。この活動は全国のYMCAでも取り組み始めました。



### 【ナイストライ熊大附属中学校職場体験】

毎年いくつかの中学校から職場体験として中学生を受け入れています。日頃接することの少ない、小さな子どもたちや大人と仕事体験を通して、様々な経験や成長の機会を提供しています。人を育てるということはYMCAのモットーでもあり、こういう形で中学生の皆さんのがんばりに関われることに感謝です。



### 【スマイルキャンプ】



ながみねファミリーYMCAのメンバー対象に、独自のキャンプを実施しています。日頃水泳やサッカーなどに来ている子どもたちが、キャンプを通して、人間関係づくり、新しいことへのチャレンジ、キャラクターディベロップメントの実践などを行います。継続してくれる子や、高学年の子どもたちにはリーダー役になってもらい、将来のリーダー育成のひとつとして行っています。

### 【リーダー広安愛児園ボランティア】

リーダー会主催の児童養護施設広安愛児園ボランティアの2回目が行われました。今回は、企画からアンケート調査、先方とのやりとりなどもリーダーたちが自分たちで行いました。子どもたちが水泳で楽しめるよういろいろな工夫をしてくれました。ひがしワイズメンズクラブからの寄付で子どもたちにプレゼントもいただき、大変喜んでもらいました。



今年も熱いです

### 第27回 ながみね祭

☆9月13日（土）

テーマ：YMCA創立170年『ありがとう』

世界に感謝！

地域に感謝！

ファミリーに感謝！

※バザー寄贈品を大募集しています。

ご協力お願いします。

## 良く生きる

### ROSTERの取扱いを考える

歌野 清三

大量の個人情報流出がまたも大きな社会問題となっている。“情報”は今や「ヒト、モノ、力ネ」に続く「第4の経営資源」といわれています。塾や進学用の子どものデータ、成人式の振り袖販売用の18歳女性の名簿など顧客情報の価値が非常に高いと言われています。2005年から個人情報保護法が施行され、住民基本台帳の営利目的での閲覧が不可能となり、個人名簿の入手が業界では貴重な存在になっています。

ワイズでは、毎年今の時期に「ROSTER」が会員に配布されており、取扱いについての留意事項や廃棄処分などについても詳しい説明、お願いが掲載されています。自分と家族の情報が誰の手にあり、どう利用されているかわかりません。デジタル社会の不安が含まれています。

今回の流出事件を他山の石として、情報管理の徹底について、わが熊本ひがしクラブや連絡会議でも再点検を考えるべきではないでしょうか。

### ハッピーバースディ&アニバーサリ

#### 8月バースディ

16日 門永 充弘 24日 神谷 公省

25日 池田 彰子(め)

#### 8月アニバーサリ

15日 松村賢司&千夏

- 1 いざ立て 心あつくし 手を挙げ 誓い新たに  
われらのモットー守る ふさわしその名ワイズメン  
絶えせず めあて望み この身を捧げつくさん
- 2 歌えば 心ひとつに ともがき ひろがりゆきて  
遠きも近きもみな ささげて立つやワイズメン  
栄えとほまれ豊か まことは胸にあふれん  
なごりはつきねど つどいは果てぬ  
きょうひとひのさち しづかに思う

#### 編集後記に代えて

☆ノルディックウォーキングの体験会、好評でした。夫婦でポールを注文しています。早く届かないかと楽しみに待っています。生活習慣を改善することができるのではないかと、密かに（いろいろ）考えています。

☆「帶山祭」に参加したスピリットクラブのトンテキ切りを手伝いました。終わる頃には包丁捌きが軽やかになっている自分に驚いてしました。暑！(M. H)

## 8月以降の予定

- 8月4日(月) 宮崎ワイズ最優秀ワイズメン受賞祝  
19:00 ネストホテル熊本 ファミリー例会
- 8月16日(土) 第二例会  
17:00 ながみねファミリーYMCA
- 8月23-24日(土～日) YMCA委員研修会  
阿蘇YMCA 会員のご参加歓迎  
「ありのままのYマスター・トレーナーとスタッフの協働」
- 9月13日(土) 第27回ながみね祭(例会)  
祭スタートは午後4時。集合時間は後日。
- 9月23日(火・祝) YMCA会員スポーツ  
(ボーリング) 大会  
9:00～12:00 マスターズボウル(交通CH)
- 9月28日(日) 九州部部会  
天草キリストンの歴史探訪

## 第二例会

2014年7月19日(土) 17:00 ながみねF  
横田、岩本、白木、宮崎、加藤、歌野、大澤、門永、吉本、岩崎、平山

1. 10月家族旅行例会の件 担当・塩谷  
10月11日(土)～12日(日) 矢住ワイズと相談し、天草方面で調整中。
2. ながみね祭 9月13日(土)  
利益アップを目指し、東ティモール支援拡充を目指す。ひがしのメニューはビール、地鶏、焼鳥、トウモロコシの予定。
3. 8月例会の件 8月4日(月) 19時、ネストホテル(旧チサン)。宮崎ワイズ最優秀ワイズメン受賞祝いを兼ねて、ファミリービアパーティー例会。参加費4,000円。
4. 7月入会者  
岩崎亮磨ワイズ(29才)。
5. 会計報告の件  
別紙の通り、横田会長が報告した。  
西日本区大会(岩国)参加者に1万円の補助を行う。
6. 益城ルネサンス支援の件  
遠征先が沖縄なので、ファンド販売増を目指している。宮崎ワイズがクラブに協力を呼びかけた。仕事をしながらサッカーを続けている彼女たちに応援を！
7. S.O.支援チャリティ映画案内の件  
チャリティ映画「天心の譜(しらべ)」上映。9月14日(日)昼の部と夜の部がある。  
1枚2,000円(宮崎ワイズへ)。
8. クラブポロシャツ詳細  
ターコイズブルーで製作が進んでいる。1枚4,000円程度。クラブ会計から1枚につき1,000円の補助を行う。マーク、ネームの位置などを検討した。(記録・平山)